

新規上場申請のための有価証券報告書
(I の部) の訂正報告書

PHCホールディングス株式会社

【表紙】

【提出書類】	新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）の訂正報告書
【提出先】	株式会社東京証券取引所 代表取締役社長 山道 裕己 殿
【提出日】	2021年9月28日
【会社名】	PHCホールディングス株式会社
【英訳名】	PHC Holdings Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長CEO ジョン・マロッタ
【本店の所在の場所】	東京都港区西新橋二丁目38番5号
【電話番号】	03-5408-7280（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員 最高戦略責任者（CSO） 平嶋 竜一
【最寄りの連絡場所】	東京都港区西新橋二丁目38番5号
【電話番号】	03-5408-7280（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員 最高戦略責任者（CSO） 平嶋 竜一

1 【新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）の訂正報告書の提出理由】

2021年9月7日付をもって提出した新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）の記載事項のうち、「第一部 企業情報 第2 事業の状況 3 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」、「第一部 企業情報 第4 提出会社の状況 1 株式等の状況 (2) 新株予約権等の状況 ① ストックオプション制度の内容」、「第一部 企業情報 第4 提出会社の状況 4 コーポレート・ガバナンスの状況等 (2) 役員の状況」及び「第四部 株式公開情報 第3 株主の状況」の記載内容の一部を訂正するため、新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報	1頁
第2 事業の状況	1
3 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析	1
第4 提出会社の状況	3
1 株式等の状況	3
(2) 新株予約権等の状況	3
① ストックオプション制度の内容	3
4 コーポレート・ガバナンスの状況等	5
(2) 役員の状況	5
第四部 株式公開情報	7
第3 株主の状況	7

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_____ 罫で示してあります。

第一部【企業情報】

第2【事業の状況】

3【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(2) 経営者の視点による経営成績等の状況に関する認識及び分析・検討内容

b. 経営成績等の状況に関する認識及び分析・検討内容

(a) 経営成績の状況

第9期第1四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）

（糖尿病マネジメント）

（訂正前）

新型コロナウイルス感染症の感染状況改善に伴い、血糖値測定システム（BGM）市場は、前期低調であった東欧やアルジェリア、メキシコ、南アフリカ、トルコなどの新興国市場が牽引した結果、数量ベースで前期4～5月の2か月間では、前年同期比7.5%の縮小から、当期4～5月の2か月間では前年同期比4.1%の拡大に転じました（IQVIAデータを基に当社にて算出）。しかしながら、先進国市場では持続血糖値測定器（CGM）やフラッシュグルコースモニタリング（FGM）の普及によりBGM市場は減少が続いています。2019年度末には、新型コロナウイルス感染症拡大初期におけるセンサの供給懸念からユーザーや流通経路において買いだめが進み、前年同期にその反動として在庫調整の影響を受けた結果販売が低調でしたが、当第1四半期連結累計期間の売上は前年同期比9.4%増となりました。

米国の売上は、販売協業先の不振により、為替影響を除いて前年同期比16.9%減となりました。センサの販売数量は前年同期比3.9%減、平均販売価格は18.4%減となりました。

ドイツの売上は前期末に流通経路の在庫が増加した影響を受け、為替影響を除いて前年同期比22.4%減となりました。センサ販売数量は前年同期比20.9%減、平均販売価格は前年同期比1.1%減となりました。同国の保険制度は低価格帯へとシフトしており、高価格機種のContour Nextの価格を維持する一方で、低価格機種のContour Nextを販売しておりますが、Contour Nextは、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受けて他社製品からの切り替えが計画通りに進みませんでした。

カナダの売上は、保険償還価格が低下したものの、為替の影響を除いて前年同期比1.4%増となりました。平均販売価格は前年同期比5.9%減少しましたが、センサ販売数量が前年同期比8.3%増加しました。

先進国市場の縮小を相殺する形で、新興国におけるBGMの販売は伸長しています。特に、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により低調であったロシアでは為替影響を除くと前年同期比288.5%増、中国でも同36.3%増と、販売が大きく伸びました。販売協業先の売上も大きく伸長し、為替の影響を除いて東欧58.2%増、中南米103.2%増、中東6.0%、アフリカ102.4%増となりました。

また、当期から世界初の埋め込み型CGM製品Eversense（Senseonics社製）の独占販売を米国と欧州8か国にて開始しました。米国での販売は計画を下回りましたが、欧州での販売が計画を上回り、全体として当期の販売計画を達成しました。

迅速検体検査（POCT）や電動式成長ホルモン製剤注入器（グロウジェクターL）等のOEM販売は、販売が好調であった前年同期に比べ、22.6%減となりました。

以上により、糖尿病マネジメントの売上収益は、26,259百万円（前年同期比9.4%増）となりました。

上記売上の状況に加え、経費削減に努めましたが、一時費用として営業体制の見直しによるリストラクチャリング費用が1,809百万円発生したことにより、糖尿病マネジメントのセグメント利益は、3,531百万円（前年同期比1.3%減）となりました。

一時費用の影響等を除いた調整後EBITDAは、8,940百万円（前年同期比26.8%増）となりました。

(訂正後)

新型コロナウイルス感染症の感染状況改善に伴い、血糖値測定システム（BGM）市場は、前期低調であった東欧やアルジェリア、メキシコ、南アフリカ、トルコなどの新興国市場が牽引した結果、数量ベースで前期4～5月の2か月間では、前年同期比7.5%の縮小から、当期4～5月の2か月間では前年同期比4.1%の拡大に転じました（IQVIAデータを基に当社にて算出）。しかしながら、先進国市場では持続血糖値測定器（CGM）やフラッシュグルコースモニタリング（FGM）の普及によりBGM市場は減少が続いています。2019年度末には、新型コロナウイルス感染症拡大初期におけるセンサの供給懸念からユーザーや流通経路において買いだめが進み、前年同期にその反動として在庫調整の影響を受けた結果販売が低調でしたが、当第1四半期連結結果計期間の売上は前年同期比9.4%増となりました。

米国の売上は、販売協業先の不振により、為替影響を除いて前年同期比16.9%減となりました。センサの販売数量は前年同期比3.9%減、平均販売価格は18.4%減となりました。

ドイツの売上は前期末に流通経路の在庫が増加した影響を受け、為替影響を除いて前年同期比22.4%減となりました。センサ販売数量は前年同期比20.9%減、平均販売価格は前年同期比1.1%減となりました。同国の保険制度は低価格帯へとシフトしており、高価格機種はContour Nextの価格を維持する一方で、低価格機種はContour Careを販売しておりますが、Contour Careは、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受けて他社製品からの切り替えが計画通りに進みませんでした。

カナダの売上は、保険償還価格が低下したものの、為替の影響を除いて前年同期比1.4%増となりました。平均販売価格は前年同期比5.9%減少しましたが、センサ販売数量が前年同期比8.3%増加しました。

先進国市場の縮小を相殺する形で、新興国におけるBGMの販売は伸長しています。特に、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により低調であったロシアでは為替影響を除くと前年同期比288.5%増、中国でも同36.3%増と、販売が大きく伸びました。販売協業先の売上も大きく伸長し、為替の影響を除いて東欧58.2%増、中南米103.2%増、中東6.0%、アフリカ102.4%増となりました。

また、当期から世界初の埋め込み型CGM製品Eversense（Senseonics社製）の独占販売を米国と欧州8か国にて開始しました。米国での販売は計画を下回りましたが、欧州での販売が計画を上回り、全体として当期の販売計画を達成しました。

迅速検体検査（POCT）や電動式成長ホルモン製剤注入器（グロウジェクターL）等のOEM販売は、販売が好調であった前年同期に比べ、22.6%減となりました。

以上により、糖尿病マネジメントの売上収益は、26,259百万円（前年同期比9.4%増）となりました。

上記売上の状況に加え、経費削減に努めましたが、一時費用として営業体制の見直しによるリストラクチャリング費用が1,809百万円発生したことにより、糖尿病マネジメントのセグメント利益は、3,531百万円（前年同期比1.3%減）となりました。

一時費用の影響等を除いた調整後EBITDAは、8,940百万円（前年同期比26.8%増）となりました。

第4【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(2)【新株予約権等の状況】

①【ストックオプション制度の内容】

39. 第12回C種新株予約権

(訂正前)

決議年月日	2017年9月29日
付与対象者の区分及び人数(名)	当社子会社取締役 1
新株予約権の数(個)※	4,545
新株予約権の目的となる株式の種類、内容及び数(個)※	普通株式 4,545
新株予約権の行使時の払込金額(円)※	2,200(注)1
新株予約権の行使期間 ※	自 2019年10月31日 至 2027年10月30日
新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額(円)※	発行価格 2,200 資本組入額 1,100
新株予約権の行使の条件 ※	(注)2
新株予約権の譲渡に関する事項 ※	譲渡による本新株予約権の取得について、当社取締役会の決議による承認を要する。
組織再編成行為に伴う新株予約権の交付に関する事項※	(注)3

※ 最近事業年度の末日(2021年3月31日)における内容を記載しております。提出日の前月末現在(2021年8月31日)において、記載すべき内容が最近事業年度の末日における内容から変更がないため、提出日の前月末現在に係る記載を省略しております。

(注)1の記載内容は、1. 第1回A種新株予約権記載内容と同様

(注)2の記載内容は、1. 第1回A種新株予約権記載内容と同様

(注)3の記載内容は、1. 第1回A種新株予約権記載内容と同様

(訂正後)

決議年月日	2017年10月31日
付与対象者の区分及び人数(名)	当社子会社取締役 1
新株予約権の数(個)※	4,545
新株予約権の目的となる株式の種類、内容及び数(個)※	普通株式 4,545
新株予約権の行使時の払込金額(円)※	2,200(注)1
新株予約権の行使期間 ※	自 2019年10月31日 至 2027年10月30日
新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額(円)※	発行価格 2,200 資本組入額 1,100
新株予約権の行使の条件 ※	(注)2
新株予約権の譲渡に関する事項 ※	譲渡による本新株予約権の取得について、当社取締役会の決議による承認を要する。
組織再編成行為に伴う新株予約権の交付に関する事項※	(注)3

※ 最近事業年度の末日(2021年3月31日)における内容を記載しております。提出日の前月末現在(2021年8月31日)において、記載すべき内容が最近事業年度の末日における内容から変更がないため、提出日の前月末現在に係る記載を省略しております。

(注)1の記載内容は、1. 第1回A種新株予約権記載内容と同様

(注)2の記載内容は、1. 第1回A種新株予約権記載内容と同様

(注)3の記載内容は、1. 第1回A種新株予約権記載内容と同様

4 【コーポレート・ガバナンスの状況等】

(2) 【役員の状況】

a. 役員一覧

男性10名 女性2名（役員のうち女性の比率16.7%）

(訂正前)

役職名	氏名	生年月日	略歴	任期 (注) 4	所有株式数
代表取締役 社長CEO	ジョン・マロッタ	1979年9月28日生	2002年8月 Janssen Pharmaceutical K.K. 入社 Sales Representative 2004年6月 Synthes Orthopedics 入社 Trauma Sales Representative and Consultant 2010年4月 Emerge Medical (現、Cardinal Health Inc.) 入社 President, Chief Executive Officer (CEO) and Chairman of the Board 2014年9月 Cardinal Health Inc. 入社 Vice President, Orthopedics 2016年10月 Danaher Corporation 入社 General Manager and Vice President of KavoKerr Restoratives Business Unit 2018年6月 Mesa Labs入社 Senior Vice President 2018年10月 Danaher Corporation 入社 Senior Vice President, Dental Platform: Procurement, Supply Chain, IT, LatAm, Envista Business System (EBS) 2019年9月 Envista Holdings Corporation (Danaher Corporationからスピンオ フ), Senior Vice President, Procurement, Supply Chain, IT, LatAm, Envista Business System (EBS) 2020年7月 当社 執行役員 2020年8月 Epredia Holdings Ltd. 取締役 (現 任) 2020年12月 当社代表取締役社長CEO (現任)	(注) 5	25,000株

(省略)

(訂正後)

役職名	氏名	生年月日	略歴	任期 (注) 4	所有株式数
代表取締役 社長CEO	ジョン・マロッタ	1979年9月28日生	<p>2002年8月 Janssen Pharmaceutical <u>Inc.</u> 入社 Sales Representative</p> <p>2004年6月 Synthes Orthopedics 入社 Trauma Sales Representative and Consultant</p> <p>2010年4月 Emerge Medical (現、Cardinal Health Inc.) 入社 President, Chief Executive Officer (CEO) and Chairman of the Board</p> <p>2014年9月 Cardinal Health Inc. 入社 Vice President, Orthopedics</p> <p>2016年10月 Danaher Corporation 入社 General Manager and Vice President of KavoKerr Restoratives Business Unit</p> <p>2018年6月 <u>Mesa Laboratories, Inc.</u>入社 Senior Vice President</p> <p>2018年10月 Danaher Corporation 入社 Senior Vice President, Dental Platform: Procurement, Supply Chain, IT, LatAm, Envista Business System (EBS)</p> <p>2019年9月 Envista Holdings Corporation (Danaher Corporationからスピンオ フ), Senior Vice President, Procurement, Supply Chain, IT, LatAm, Envista Business System (EBS)</p> <p>2020年7月 当社 執行役員</p> <p>2020年8月 Epredia Holdings Ltd. 取締役 (現 任)</p> <p>2020年12月 当社代表取締役社長CEO (現任)</p>	(注) 5	25,000株

(省略)

第四部【株式公開情報】

第3【株主の状況】

(訂正前)

氏名又は名称	住所	所有株式数(株)	株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合(%)
(省略)			
三井物産株式会社(注) 1	東京都千代田区丸の内一丁目1番3号	24,594,240	20.17
(省略)			

(訂正後)

氏名又は名称	住所	所有株式数(株)	株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合(%)
(省略)			
三井物産株式会社(注) 1	東京都千代田区大手町一丁目2番1号	24,594,240	20.17
(省略)			